

日本小児外科学会
会員各位

先天性食道閉鎖症診療ガイドライン：システムティックレビューチーム参加者募集

平素より会員の皆様には学会運営にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

現在、日本小児外科学会ガイドライン委員会では、学会主導診療ガイドライン作成として、「先天性食道閉鎖症診療ガイドライン」を企画しております。本ガイドラインは、日本医療機能評価機構（Minds）の作成指針に従ってガイドラインを作成する予定であり、システムティックレビュー（SR）を基に作成することが推奨されております。SRを行うクリニカルクエスチョン（CQ）はまだ策定前ですが、・診断・治療・合併症・予後の4つの領域について、10項目前後のCQを予定しております。Mindsの作成指針では、SRチームと作成委員は独立していることが推奨されており、一部指定の先生方にはすでにSR参加をお願いしておりますが、CQの数が多いため、よりよいガイドライン作成のために幅広く会員の皆様のご協力ををお願いする次第です。

SRチームは各CQにつき3-4名を予定しております。SRチーム参加の条件としては、

- ・日本小児外科学会専門医を取得していること
- ・適時開催されるSRチーム会議（Web）に参加できること

としております。公募枠は10名前後を予定し、実際のSR作業としては、2024年夏～秋頃を見込んでいます。また、作成に必要な文献の費用はガイドライン委員会の予算で負担します。SRチームに加わった方へのインセンティブとしては以下が挙げられます。

- 1) 完成したガイドラインに協力者として名前が掲載される
- 2) 自分が行ったメタ解析、SRを論文として公表できる（協議が必要ですので論文投稿の権利が担保されているものではないことをご承知ください）
- 3) SR経験者の多くは、SRの経験はその後の研究に有益であったと感じています

SRチームに加わってガイドライン作成にご協力いただける会員の方は、以下のGoogle formにて申請をお願いいたします。応募〆切は2023年12月22日（金）までとなります。応募多数の場合は、ガイドライン委員会で選定させていただく場合があることをご了解ください。

本事業について、ご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

【申込フォーム】 <https://forms.gle/e7zHUZpvkunQmaFh6>

ガイドライン委員会
担当理事 加治 建
委員長 文野誠久